

セルロース素材を活用した環境対応型繊維製品の開発

1. 事業の概要

岡山県は、ジーンズや綿布等のセルロース素材を活用した繊維産業が盛んな地域です。繊維製品の多くはカラフルに染められ、多様なデザインで製造販売されています。しかしながら、繊維の染色加工やそれに伴う前後の加工では、多くの水と特殊な薬剤が必要となるため、その廃水処理が環境負荷の一因となっています。

工業技術センターでは、環境負荷の低い産業社会の構築を目的として、繊維製品の製造にともなう環境負荷の低減と、製品価値を高める加工技術の開発に取り組んでいます。

2. 平成25年度実績

染色加工の前処理に環境への影響が少ない薬剤を使用する技術を開発し、「ムラ染め糸」（わざと色ムラを作りデザイン性を上げたもの）の試作を行いました。実用的でデザイン性にも優れた染色方法であることから、ジーンズやアパレル素材をはじめとする様々な用途への展開が期待されています。



試作した「ムラ染め糸」

担当部署

工業技術センター